



がんケアサロン江津

サロンレター VOL.39 2020.10



暑さ寒さも彼岸までといいますが、秋がやって来て澄み渡った空は一層高く感じます。そして、夜空でも中秋の名月や火星の最接近がありました。古の人々に想いを巡らせたり、宇宙の壮大さを感じるとともに、私たちの命について考えます。

新型コロナウイルス関連のニュースが最優先の日々ですが、9月はがん征圧月間でしたし、10月はピンクリボン月間です。最近になり例年ほどではないですが、TVで取り上げられる機会が増え、ライトアップも始まりました。まず自分たちでできるがん対策として、早期発見・早期治療のためにも、誘い合わせてがん検診を受けて頂きたいと思います。

サロンでの話題

- 皆さんは、大きな体調変化も無く自分らしく生活している。
- 台風10号の強風で、自宅の修繕が必要となった。
- 今後のお墓の管理について
 - 次世代は遠方で、納骨堂に変えた
 - 自分たちで新規に建てるか思案中
 - 共同墓地は維持しやすい
 - 江津市のお墓情報
- 新型コロナウイルス感染症患者の軽症者等の宿泊療養施設について

県西部においては、当市にある「少年自然の家」が該当する。開設時には、医療従事者が必要で募集している

国立がん研究センターがん情報サービス「がんの冊子」

久しぶりにHPの資料室にある「がんの冊子」をじっくりと見た。全部で40種。

そこには、①がんの冊子PDFと②でんし冊子PDF、③音声版mp3がある。①と②を比較して見比べると、がんの説明内容は同じだが、①は最初に「がんの診療の流れ」の概念図と「がんと言われたあなたの心に起こること」の頁があり、最後には「診断や治療の方針に納得できたのか」「セカンドオピニオンの説明」と「がんの冊子や書籍紹介」「閲覧入手方法」と丁寧に説明してある。診断を受けた直後やそうではないかと不安な時に、段階を追いながら理解するのを手引きしてくれるイメージだ。

②は、文字が大きくすぐに病気の説明に入り読みやすいと感じた。「わたしの療養手帳」があり、自分の病状や治療方針などの書き込みができる。

③は、ほとんどのPCやスマホで聞くことができるそうだ。

※小児がんの冊子は全5冊あり

参加時のお願い

朝、発熱がないことを確認、マスク着用
来所、退所時の手指消毒
開始前、終了後の清掃
机や椅子の間隔をあげ、換気



《サロン開催予定》

毎月第3土曜日 9:30~11:30

10月17日、11月21日、12月19日、1月16日、2月20日

場 所： 保健センター 1階

予約不要： 途中参加・退室自由 お茶代： 100円

お問い合わせ先： 090-8068-7920 (松浦)